

## 菅新内閣の発足にあたって

一般社団法人 関西経済同友会  
代表幹事 深野弘行

- 本日、菅内閣が発足した。再任者・経験者も多く、実行力を重視した布陣と感じる。万博担当、デジタル担当の大臣も配置された。目下の最重要課題である感染症対策と経済の立て直しに全力を挙げるとともに、将来に向けた布石も、ぬかりなく打って頂きたい。
- 年末に向け、企業の経営動向にも注意を払わなければならない。寒冷期に向け、新型コロナウイルス感染症の動向にも警戒と備えが必要だ。加えて、これから新年度予算の編成も本格化する。政策の切れ目なく、状況に応じた機動的な対応をお願いしたい。
- 今般の新型コロナウイルスとの戦いを通じ、地方自治体の重要性が明確になった。感染症対策に限らず、地域の実情に即した政策が円滑に実行されるよう、地方分権の推進を強く要望する。
- 国際情勢の不確実性が高まる中、我が国は国際社会での指導的な役割が期待されている。東アジアをめぐる安全保障環境も安心できる状況にない。これらについても、引き続き適切に対応して頂きたい。

以上